



10月の安全就業重点事項

周囲の安全確認と 相互のコミュニケーション強化



<具体的推進事項>

- ① 不安全要因を事前に把握し、除去
- ② 「一人KY（危険予知）活動」の実践
- ③ 的確な意思疎通で良好なコミュニケーション

① 不安全要因の除去

例えば屋外での作業の場合、足元に斜面や段差、溝、ぬかるみ、切り株、石などがいないか、その他作業の妨げとなったり、危険なものは取り除いておきましょう。



② 一人KYの実施

「1人KY」とは、作業を始める前に、これから始めようとする作業の危険点（注意点）についての頭の中で“予知”してみることです。

「1人KY」を実施することで、

- ・思考、行動の切り替えができる（頭の切り替えができる）
 - ・作業開始前に危険を発見でき、危険回避の手が打てる機会が増す
- という効果が期待できます。

◆事故の発生状況◆ 令和3年度

	令和3年 9月発生分	年度 累計	前年度 累 計
労災	0	2	2
傷害事故	0	3	4
賠償責任事故	0	3	2
自動車事故	2	3	1
計	2	11	9

一人KYのやり方

1. 10～20秒程度、自分のこれからやろうとする作業の危険を考える
2. 危険と考えられる点をしぼりこむ
3. 危険回避の行動目標を決め、指差呼称する

③ 的確な意思疎通で良好なコミュニケーション

シルバー就業は、就業する皆が互いに協力してはじめて成し遂げられるものです。会員一人ひとりが互いに認め合い、良好な人間関係を築くことが必要です。



そのためには、次の各項目に留意しましょう。

1. 十人十色というように、一人ひとり皆違うことを認める。
2. 個人の特性を批判したり評価したりせず、一人の人間として敬意を払い、公平に接する。
3. 意見や考え方の対立がある場合は、どこに対立点があるかを明らかにした上で協調できる解決を見つけるよう努力する。
4. より良い人間関係をつくるために「傾聴」に努める。
5. 以心伝心に頼らず、必要なことは必ず言葉で表す。

裏面もご覧ください

『自動車運転適性診断』のご案内（受講者募集！）

ご自分の運転の「クセ」にお気づきですか？

その「クセ」に基づいた安全運転が、常にできていますか？

最新鋭のドライビング・シミュレーターにより、短時間で運転のクセに気づき、安全運転への意識を高めていただくのが「**自動車運転適性診断**」です。

日時・場所

◆第1回 **11月11日（木）** 13時～16時

場所：本部事務局（小堀町）

◆第2回 **12月13日（月）** 13時～16時

場所：北部連絡所（湖北町）

○参加定員 各回30名（先着順）

○診断時間は一人約20分です。

○参加無料！



〔協力：損害保険ジャパン株式会社〕

参加申し込み

下記まで電話にてお申し込みください。ご希望の日時をお伺いします。

定員になり次第締め切らせていただきます（キャンセル待ちも受け付けます）。

受講の場合は、マスク着用でご参加ください。

申し込み・問い合わせ 本部事務局（☎65-3367）

◆9月の発生事故 **自動車事故が多発！**

車を運転される会員は交通安全に気を付けてください。



自動車事故	9月13日 17:30頃	65歳 男性	デイサービス送迎（派遣）に就業中、入所者を乗せ社用車でT字路を右折しようとしたが、道幅の狭い道路であったことから、右側（運転席側）のドア付近が民家の側壁に接触し、右側ドア中央部を破損した。
自動車事故	9月28日 8:20頃	73歳 女性	手取り除草班グループが朝から、仕事に入るべく各自がマイカーで現場に到着。会員が車を停車したが、道路コーナー付近であったことから、安全な場所に車を移動するため、車を一旦バックさせ、車の進行方向を調整しながら、新たな停車予定位置に駐車し直そうとしたが、アクセルを踏みすぎ、道路横のフェンスに衝突。 ブレーキ痕はなく、フェンスの緩衝で自然停車したと推察されます。